



林野庁北海道森林管理局

発行日 2008/09/01

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

# インフォメーション

当ふれあいセンターは国有林をフィールドとして北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取り組む NPO 等の活動支援や森林環境教育等の提供、技術指導などを行っています。

## 森林環境教育の取組 中茶安別小中学校の 学校林活動

八月二十六日、標茶町立中茶安別小中学校の学校林活動をふれあいセンターが支援しました。学校林活動への支援は三年目となります。今年は、小学一〜四年生八名が花炭作り、五〜六年生九名が子ども樹木博士、中学生七名がコンパス測量を実施しました。

子ども樹木博士では、事前観察の時間は少なかつたのですが普段活動している学校林であり、十樹種中九問も正解する生徒



（「フムフムこの葉っぱは奇数羽状複葉だからヤチダモ！」）



（出来上がった花炭が壊れないように大事にハイポーズ！）

八月二十八日、厚岸町立高知小学校の総合的な学習「学校の周りの自然について知ろう」の中で、学校からふれあいセンターに学校林にある樹木の特徴を生徒達に教えてほしいとの連絡があり支援しました。当日は、あいにくの土砂降りとなりましたが校舎内で二〜四年生四名と



（「木がたくさんあるとリスや小鳥がすみやすくなります」）

高知小学校での森林教室  
今後もしろいろなメニューを提案しながら学校林活動を支援していきたいと考えています。

がいるなど成績優秀でした。コンパス測量は、学校林の歩道を測量して製図まで体験しましたが結果は精度の高い図面が出来上がりました。



（「そうそう角度の読み方は正しいよ」「やった〜うれしい！」）

八月五日、京都大学食料・環境経済学部の京大生、国有林で新旧の森林再生を学ぶ

五〜六年生四名に分かれて学校林のある樹種の観察を行いました。低学年は最初に「森の働き」を二枚の絵を見ながら勉強しました。その後、トドマツのほか三種の枝葉を観察しスケッチしました。

高学年は学校林の中にあった十九種の樹種を観察し、葉っぱの特徴や樹種名の由来、見分け方のポイントなどを勉強しました。担当された先生から「今後、学校林で樹名板の設置を計画しているのでとても助かりました。」とのお話があり、これからも必要な時は是非連絡いただきたいと思っています。



（「ハンノキとケヤマハンノキの葉っぱは形がぜんぜん違うよね」）



（「この葉っぱのスケッチは難しいよ〜！」「上手だよ」）

学科二年八名が、パイロットフォレストの森林造成と雷別自然再生事業地の森林再生を学びました。



パイロットフォレストでは、造成当時に使われた大型造林機械や記録映画から一万haにも及ぶ森林造成の歴史や経験を学びました。その後、高さ二十四mの望楼から造成五十年後の広大なカラマツ林を展望し、当時の苦勞を感じ取ったと思います。

雷別では、トドマツ壮齡林の立枯れ跡地を郷土樹種であるミスナラなどの広葉樹主体の森林へと再生していく手法を学びました。関西地方とは少し異なる自然環境での森林再生を知る良い機会になったと思います。

## 自然再生事業の取組

### 雷別ドングリ倶楽部の活動

七月に雷別ドングリ倶楽部の活動を二回実施しました。

九日、昨年の秋に雷別事業地で採取して春に芽生えたミスナラとキハダ

をコンテナ苗育成用のトレイに移植しました。三十日、ハルニレ、シラカンバ、イタヤカエデの移植と炭材採取を行いました。

コンテナ苗木トレイは、九日に移植したものを合わせて二十個ほどになりました。今年予想した発芽率よりも低くなったので、今秋の播付量は多めにしなければなりませんと反省しているところです。

炭材採取は、十一月の炭焼き体験用として実施しました。パイロットフォレストに設置している簡易炭窯での炭作りを皆楽しみに行っています。



(送電線敷地の支障木を炭焼き用の材料に採取)



(コンテナ苗木育成用のトレイに移植中です)

### 野生生物自動撮影調査について

ふれあいセンターでは、パイロットフォレストに生息する野生生物の自動撮影調査を七月八日から三週間行

いました。今回の調査は北海道哺乳類観測ネットワーク構想による全道的な野生生物調査活動に参画することを目的として実施しました。

この七月の調査は、使用機材やデータ処理に慣れるための準備段階のもので、九月～十月に同じく三週間の設置期間で本調査を行う予定です。設置場所はパイロットフォレストの特徴をよく表す別寒辺牛湿原を周回する林道の周辺としました。調査の結果、哺乳類ではヒグマ、エゾシカ、エゾタヌキ、エゾモモンガ、ミンク等、鳥類ではヤマシギを撮影しました。



(ヒグマ! 近すぎる~)



(エゾシカ! はいチーズ)

### 「雷別自然再生学習会」参加者募集中!

標茶町雷別地区国有林で下記のとおり学習会を開催します。

日時: 10月11日(土) 8時~16時

内容: 植樹、広葉樹の種子採取・播種など

詳細はふれあいセンターにお問い合わせ下さい。



釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

〒085-0825 釧路市千歳町6-11

TEL 0154-44-0533 FAX 0154-41-7305

URL [http://www.hokkaido.kokuyurin.go.jp/fc/kushiro\\_hp/](http://www.hokkaido.kokuyurin.go.jp/fc/kushiro_hp/)

E-mail [h\\_kushiro\\_f@rinya.maff.go.jp](mailto:h_kushiro_f@rinya.maff.go.jp)